

ありがとうございました。

庄子 順子

東日本大震災から9年が過ぎました。津波に襲われ変わり果てた町の姿に心が痛み、私にできることはないかと震災3年目に豊間中学校に赴任しました。復興に向かう年月の中、子ども達の幸せのために尽力する地域・保護者の方々の姿、そして闇を照らす希望の光となる子ども達の笑顔、その一つ一つをこの目に焼き付けてきました。震災で生徒数が激減し、この6年間で私が接した子ども達は数の上では少なくとも、思い出や感動がぎっしり詰まった濃厚で充実した特別な時間でした。ゆっくりであっても着実に変わりゆく町の景色を、巣立っていった子ども達と一緒に見てきました。豊間小学校での間借り生活の中、また新校舎で、復興への思いやそれぞれの夢を語り合った卒業生、郷土の未来や自分達の将来を考える在校生、一人一人のこれからがとても楽しみです。6年前初めて豊間小学校のオープンスペースに飾った鯉のぼりも、新体育館で悠々と泳げるようになりましたが、復興への道のりと子どもたちの成長を共に見てきました。私の心はこれからもこの地にあり、皆様の幸せをずっと祈っています。地域の皆様、保護者の皆様、そして卒業生・在校生の皆様、本当にありがとうございました。

